

校外発表等の成果（SSH I 期指定以降）

【本校の科学系国際大会 日本代表出場者】〔SSH 第 I 期指定後の年次〕

2022	国際学生科学技術フェア ISEF 2022 アメリカ・アトランタ	—	加藤 朋大
2023	第 16 回 国際地学オリンピック 2023（開催国なし・オンライン）	銀メダル	松尾 京佳
2023	The 1st Earth Science Festival for East Asian Countries	金メダル	松尾 京佳
2025	国際学生科学技術フェア ISEF 2025 アメリカ・コロンバス	—	中武 源貴
2025	第 21 回国際地理オリンピック タイ・バンコク大会	—	日高 洸城

【本校の科学系オリンピック 国内大会 入賞者】〔SSH 第 I 期指定後の年次〕

2020	第 16 回物理チャレンジ 2020	銅賞	水島 寿希
2020	日本生物学オリンピック 2020	銅賞	志野 尚美 湯浅 礼来
2022	第 15 回日本地学オリンピック	金賞・日本地球惑星科学連合賞 (女性総合成績1位)	松尾 京佳
2022	第2回日本天文学オリンピック	金賞	松尾 京佳
2023	第 19 回物理チャレンジ 2023	銀賞・東京エレクトロン賞・実験優秀賞	甲斐 健心
2023	日本生物学オリンピック 2023	銅賞	森山裕美子
		敢闘賞	松尾 京佳
2023	化学グランプリ 2023	九州支部長賞	森山裕美子
2024	日本生物学オリンピック 2024	敢闘賞	野村 昌平
2024	化学グランプリ 2024	九州支部長賞	平島 颯人
2024	第 19 回科学地理オリンピック 日本選手権	金メダル	日高 洸城
2025	化学グランプリ 2025	銀賞	平島 颯人
		銅賞	野村 昌平
		九州支部長賞	日高 洸城

【SSH 第 I 期指定 校外研究発表大会での主な上位受賞作品】〔SSH 第 I 期指定後の年次〕

2020 年度 令和2年度 〔1年次〕	「過マンガン酸イオンの赤紫色が消えたあと」(加藤[普通科]・本田・田品[理数科], 化学部) ・第 64 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀県知事賞 ・令和2年度宮崎県サイエンスコンクールプレゼンテーション 優秀賞
2021 年度 令和3年度 〔2年次〕	「過酸化水素水を用いたリグニンの改質」(加藤朋大[普通科], 化学部) ・第 65 回日本学生科学賞 (全国)中央最終審査 旭化成賞 ☆国際学生科学技術フェア ISEF2022 日本代表に選出 ・令和3年度九州高校生徒理科研究発表大会 化学部門 優秀賞 ・第 65 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀県知事賞(県内1位) ・令和3年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 化学部門 最優秀賞 ・令和3年度宮崎県サイエンスコンクールプレゼンテーション 優秀賞 「東石崩壊と双石山砂岩の塩類風化の機構」(田品徳乃[理数科], 化学部) ・令和3年度九州高校生徒理科研究発表大会 地学部門 最優秀賞 ・第 65 回日本学生科学賞宮崎県審査 県教育長賞(県内2位) ・令和3年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 地学部門 最優秀賞 ・令和3年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 「延岡城『千人殺しの石垣』に関する研究」(高司萌恵[理数科], 「きみろん Expt.」活動) ・令和3年度九州高校生徒理科研究発表大会 物理部門 優秀賞 ・令和3年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 「Viscous Fingering が生起する粘性と流速の条件」(本田朱里[理数科], 化学部) ・令和3年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 物理部門 最優秀賞
2022 年度 令和4年度 〔3年次〕	「An environmentally friendly method for preparation of transparent wood :Production of Transparent Paraffin Board」(加藤朋大[普通科], 化学部) ・国際学生科学技術フェア ISEF2022 Atlanta 日本代表として発表 ・令和4年度文部科学大臣特別賞 「Viscous Fingering が生起する粘性と流速の条件」(本田朱里[理数科], 化学部) ・令和4年度全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 物理部門 最優秀賞 ・令和4年度第1回宮崎県学生栄誉賞 「ベンゼン系炭化水素-TCNE の電荷移動錯体」(影山優弥[普通科], 化学部)

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度九州高校生徒理科学研究発表大会 化学部門 優秀賞 ・令和4年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 化学部門 優秀賞 ・令和4年度宮崎県サイエンスコンクール 審査員特別賞
2023 年度 令和5年度 〔4年次〕	<p>「トウモロコシ芯由来のキシランを用いた接着剤の研究」(江藤路恵[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 67 回日本学生科学賞 (全国)中央審査 入選3等 ・第 67 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県知事賞(県内1位) ・令和5年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 <p>「『パーティー開け』にかかる力」(花畑亜衣輝[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 67 回日本学生科学賞 (全国)中央審査 入選2等 ・第 67 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県教育長賞(県内2位) ・令和5年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 ・令和5年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 物理部門 優秀賞 <p>「クロヤマアリの警報フェロモン」(阿万・大井・得能・日高[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 67 回日本学生科学賞 (全国)中央審査 入選3等 ・第 67 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 読売新聞社賞(県内3位) ・令和5年度宮崎県サイエンスコンクール 優秀賞 ・令和5年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 生物部門 優秀賞 <p>「硫酸酸性過酸化水素水が銅を溶解する過程」 (梶原[普通科]・小牧・宮崎[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度宮崎県サイエンスコンクール 審査員特別賞
2024 年度 令和6年度 〔5年次〕	<p>「高千穂峡の柱状節理におけるコロネード形成過程からエンタブラチャ形成過程への移行」 (日本学生科学賞では「高千穂峡形成におけるフェーズ変化」に改題) (中武源貴[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 68 回日本学生科学賞 (全国)中央審査 文部科学大臣賞(個人研究の部) ☆国際学生科学技術フェア ISEF2025 日本代表に選出 ・令和6年度宮崎県学生栄誉賞 ・第 68 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県教育長賞(県内2位) ・令和6年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 ・令和6年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 地学部門 最優秀賞 <p>「カビゴケの香気成分がもつ抗カビ作用」(大井千春[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 10 回高校生国際シンポジウム 化学・地学・環境分野 優良賞(第3位) ・第 68 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県知事賞(県内1位) ・令和6年度宮崎県サイエンスコンクール 最優秀賞 ・令和6年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 生物部門 優秀賞 ・第 115 回「化学への招待(宮崎大学)」最優秀賞 <p>「粘土層の組成による山地崩壊の変化」(岩村充伽子[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 68 回日本学生科学賞 (全国)中央審査 入選2等 ・令和6年度九州高校生徒理科学研究発表大会 地学部門 優秀賞(2位) ・第 68 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 読売新聞社賞(県内3位) ・第 10 回高校生国際シンポジウム 化学・地学・環境分野 書類審査通過 ・令和6年度宮崎県サイエンスコンクール 優秀賞 <p>「n 枚目のティッシュペーパーを引き出す力」(西村さくら[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度宮崎県サイエンスコンクール 優秀賞 ・令和6年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 物理部門 最優秀賞 <p>「セルロースの熱変色と『あぶり出し』の原因物質」 (梶原暁太[普通科]・宮崎太滉[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 化学部門 最優秀賞 ・第 10 回高校生国際シンポジウム 化学・地学・環境分野 書類審査通過 ・第 115 回「化学への招待(宮崎大学)」優秀賞(2位) <p>「淡水ヒドラの再生における触手の変化」(得能謙心[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 生物部門 最優秀賞 <p>「ミヤザキサンショウウオの人工飼育下における生態的研究」 (黒木・藤田[普通科]・押川・楠・福島・邊見・町田[理数科], 生物部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度宮崎県高等学校総合文化祭 自然科学部門 生物部門 最優秀賞 <p>「アオスジアゲハの食草に含まれる摂食刺激活性物質の特定」 (阿万 仁[理数科], 化学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 115 回「化学への招待(宮崎大学)」アイデア賞(3位) <p>「光触媒を用いた水質浄化」(日高洗城[理数科], 「きみろん Expt.」活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度宮崎県高等学校課題研究発表大会カテゴリーA 最優秀賞 <p>「日干し煉瓦の強度向上を目指して」(田中 遙[理数科], 「きみろん Expt.」活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度宮崎県高等学校課題研究発表大会カテゴリーB 最優秀賞 ・第 115 回「化学への招待(宮崎大学)」チャレンジ賞

	「Sensory Maps ―あなた専用の感覚地図―」(阿万 樹[理数科], 個人活動) ・第 13 回「e-ZUKA スマートアプリコンテスト 2024」グランプリ リンクトブレイン賞
【SSH 第Ⅱ期指定 校外研究発表大会での主な上位受賞作品】 〔SSH 第Ⅱ期指定後の年次〕	
2025 年度 令和7年度 〔1年次〕	「How To Form Columnar Jointing : The Effect of Crystallization」 (中武源貴[理数科], 化学部) ・国際学生科学技術フェア ISEF2025 Columbus 日本代表として発表
	「カビゴケの香気成分がもつ抗カビ作用」(大井千春[理数科], 化学部) ・令和7年度宮崎県学生栄誉賞
	「ミヤザキサンショウウオの卵嚢採集における人工産卵床形状確立」 (邊見知世[理数科] ほかに9名, 生物部) ・第 15 回高校生バイオサミット in 鶴岡 山形県知事賞 ・第 69 回日本学生科学賞 宮崎県審査 最優秀 読売新聞社賞(県内3位) ・令和 7 年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 生物部門 最優秀賞 ・令和 7 年度宮崎県サイエンスコンクールプレゼンテーション 優秀賞
	「東石崩壊をおこす土壤中塩類集積のモデル実験」(江藤聡美[理数科], 化学部) ・第 69 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県知事賞(県内1位) ・令和 7 年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 化学部門 最優秀賞 ・令和7年度宮崎県サイエンスコンクールプレゼンテーション 最優秀賞
	「シクロデキストリンが 2-クロロ-2-メチルプロパンの時計反応に与える影響」 (山口柊晴[理数科], 化学部) ・第 69 回日本学生科学賞宮崎県審査 最優秀 県教育長賞(県内2位) ・令和 7 年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会 化学部門 最優秀賞 ・令和7年度宮崎県サイエンスコンクールプレゼンテーション 最優秀賞
	「miranova」(竹石真央[理数科]) ・第 13 回高校生ビジネスプラングランプリ セミファイナリスト(上位 20 位)

【本校の日本学生科学賞受賞歴】

年度(回)	入賞・入選	分野	作品名
2023 年度 (第 67 回)	入選2等	物理	『パーティー開け』にかかる力
	入選3等	化学	トウモロコシ芯由来のキシランを用いた接着剤の研究
	入選3等	生物	クロヤマアリの警報フェロモン
2024 年度 (第 68 回)	文部科学 大臣賞 ISEF 派遣	地学	高千穂峡形成におけるフェーズ変化
	入選2等	地学	粘土層の組成による山地崩壊の変化
2025 年度 (第 69 回)	入選1等	化学	東石崩壊をおこす土壤中塩類集積のモデル実験
	入選2等	化学	シクロデキストリンが 2-クロロ-2-メチルプロパンの時計反応に与える影響

【「科学の甲子園」全国大会での上位成績】

第3回	総合成績 全国第9位
第6回	企業特別賞 帝人賞受賞 (女子生徒3名以上を含むチームの中の最優秀校)
第8回	総合成績 全国第7位 AGS賞受賞 筆記競技 全国第2位 内田洋行賞受賞
第 10 回 R2	実技競技③ 全国第1位 優秀賞受賞
第 13 回 R5	実技競技①(地学分野) 全国第1位 トヨタ賞受賞

【「科学の甲子園ジュニア」全国大会での成績】

第 10 回 (2022)	総合成績 全国第4位 姫路市長賞およびエムス・テック賞 受賞 (第 10 回の筆記競技は都城泉ヶ丘高校附属中学校との宮崎県合同チームとして出場している) 実技競技① 全国第2位 学研賞 受賞 (第 10 回の実技競技①は本校生徒のチームが単独で担当している)
第 11 回 (2023)	総合成績 全国第2位 科学技術振興機構理事長賞(銀メダル授与) および日本理科教育振興協会賞 受賞 実技競技② 全国第2位 ケニス賞

